

一般社団法人 日本看護学教育学会主催 第1回臨地実習指導研修会
参加者アンケートの集計結果

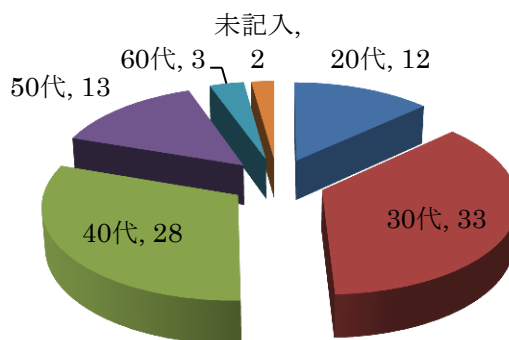
1. 開催月日 平成28年2月27日・28日
2. 場 所 新大阪丸ビル別館 会議室
3. 参加申込者 101名 事前辞退4名 当日欠席4名
出席者 93名 (2日目の午後早退者4名)

4. 参加者の背景

1) 表1 所属と職位

大学	45	教授	3
		准教授	3
		講師	6
		助教	22
		助手	11
短大	2	助教	1
		助手	1
専門	6	教務主任	1
		専任教員	4
		実習指導員	1
病院	34	師長	2
		主任(副師長)	6
		実習指導者	20
		スタッフナース	6
その他	2		2
未記入	2		2
合計	91		91

図1 参加者の年齢構成

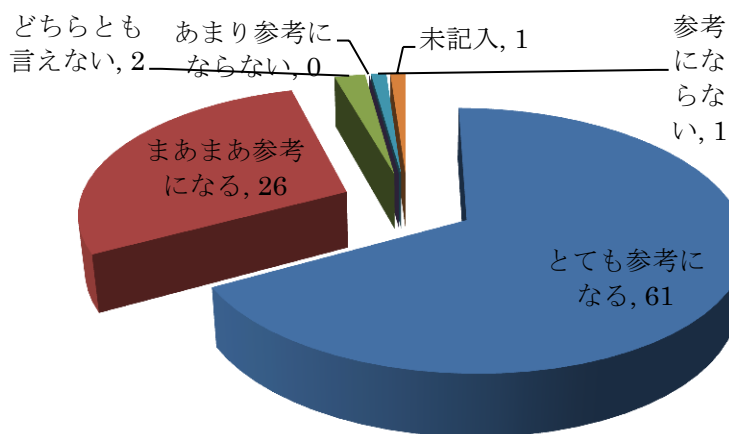


参加者の所属、職位(表1)は大学・助教が最も多く、次いで実習指導者で、次いで助手、であった。参加者の年齢(図1)は、30代・40代が多かった。参加者の臨床経験年数は平均11.6年(n=87)で、1年~36年までのバラツキがあった。参加者の教員経験年数は平均5.53年で、多かったのは0~3年で37名であった。ただ教員経験と表記したため、臨床の指導者等に無記入が20名あり、回答は71名だった。

5. 結果

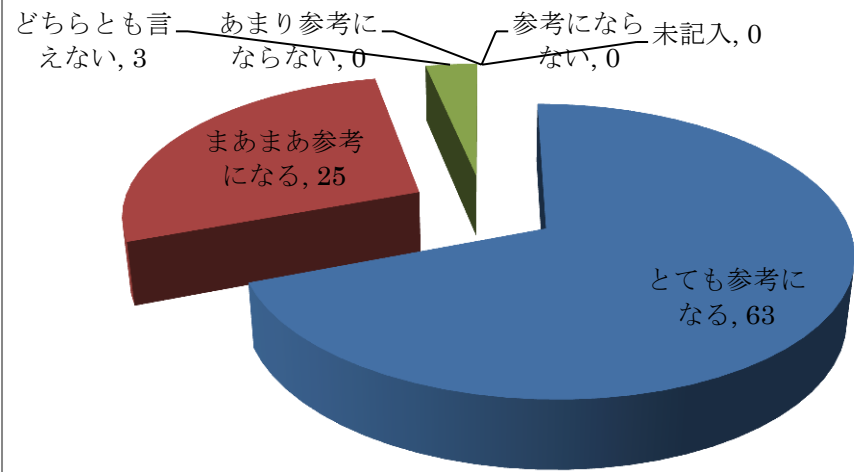
(一日目)

1) 講義「看護学教育における実習の位置づけと意義」



とても参考になる、まあまあ参考になると回答した人が95.6%で高い満足であった。

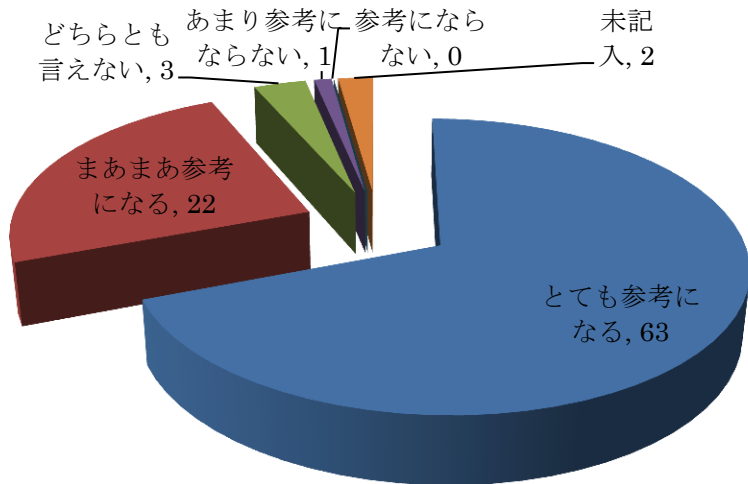
2) グループ 討議「実習指導において困ったこと、戸惑ったこと」



とても参考になる、まあまあ参考になると回答した人が 96.7%で高い満足であった。

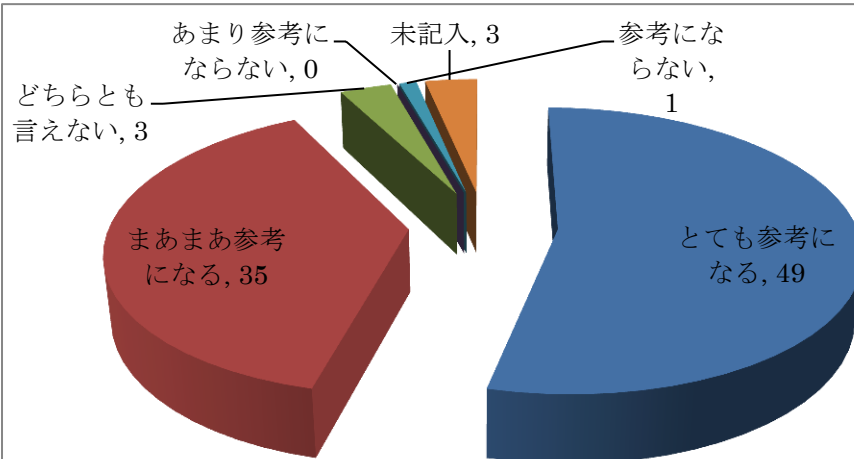
(2日目)

3) 講義「いまどきの学生の実態に迫る」



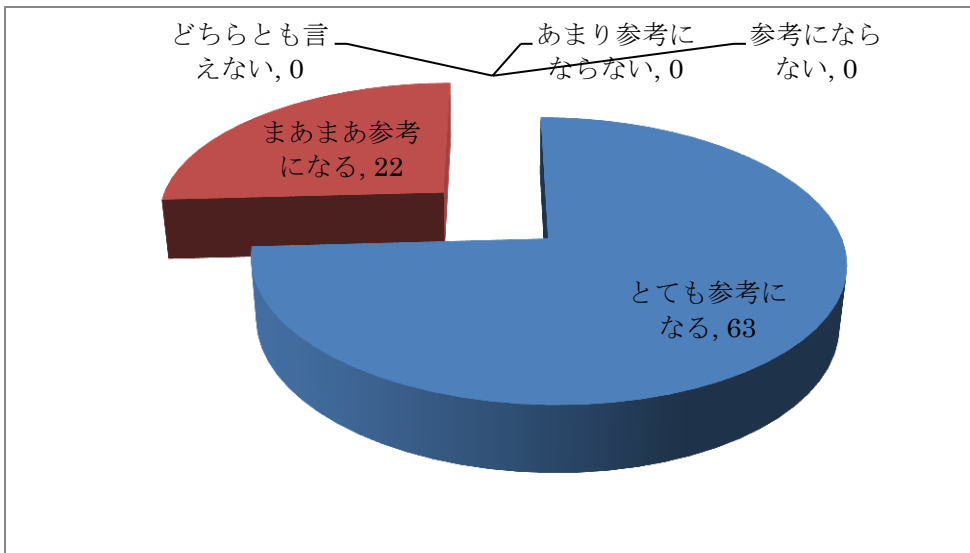
とても参考になる、まあまあ参考になると回答した人が 93.4%で、高い満足であった。

4) 講義「学生にとっての臨地実習」



とても参考になる、まあまあ参考になると回答した人が 92.3%で、高い満足であった。

5) グループ討議「考えてみたい実習指導の方法」



途中退室もあり、回答総数が85名であったが、とても参考になる、まあまあ参考になると回答した人が100%であった。しかもとても参考になるというのが73%で最も高い満足であった。

(自由記載)

< 2日間の研修会の感想 > 記載件数：72件

肯定的評価

グループワークがよかった 54件
講義がよかった 15件

肯定的評価の内容

情報の交換と共有 (16件)、指導に前向きに関わる (2件)、自分自身を振り返る機会 (3件)、実習の意義の確認 (3件)、課題が解決できた (2件)、その他 (5件：知らないこと知った、連携の必要性がわかったなど)

本研修会に対するご要望やご意見 18件

GWの編成 (教員と実習指導者の人数の割合など)、発表時間が長い、テーマを絞ってほしい、もう少し議論したい、講義時間を増やしてほしい、GWにて意見が言えないことがあった、資料の配布、休憩時間が短い、講義室 (狭い)、研修課題の事前連絡がほしい、昼食案内がほしい、など

その他

再受講ができるようにしてほしい (振り返ることができる)

< 今後の研修希望 > 記載件数：29件

研修のテーマ・内容：リフレクション・事例検討 (成功例・失敗例・実践例)・指導案の研修・メンタルトレーニング・ファシリテーション・学生との関わり方
具体的な指導教育の方法・テーマ別研修会など

研修会の対象：臨床実習指導者・若手教員・大学教員を対象

開催時期：学会前後の研修会開催

開催場所：東京・関西

6. 研修会の風景

(1日目) グレッグ美鈴先生による司会進行にて開催されました。

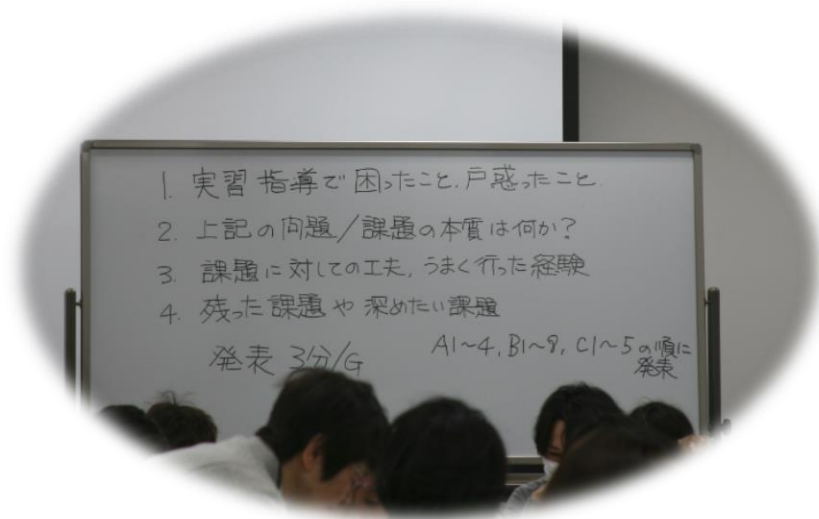


講義：「看護学教育における実習の位置づけと意義」 小山真理子先生





(1日目)「実習指導において困ったこと、戸惑ったこと」 について、グループ^o 討議を行いました。



本研修会の企画運営に関わった看護学教員が各グループに参加しました。



グループ討議終了後、グループワークの発表があり、講評がありました。





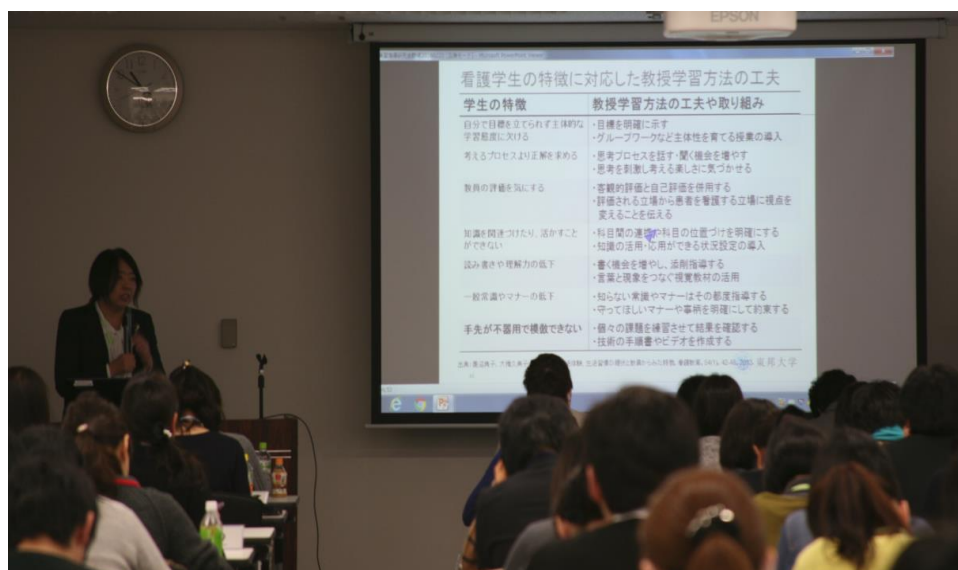
(1日目) 講義とグループワークを終了しました。



(2日目) 池西静江先生による司会進行から始まりました。



講義「いまどきの学生の実態に迫る」 野崎真奈美 先生



講義「学生にとっての臨地実習」 佐藤紀子先生



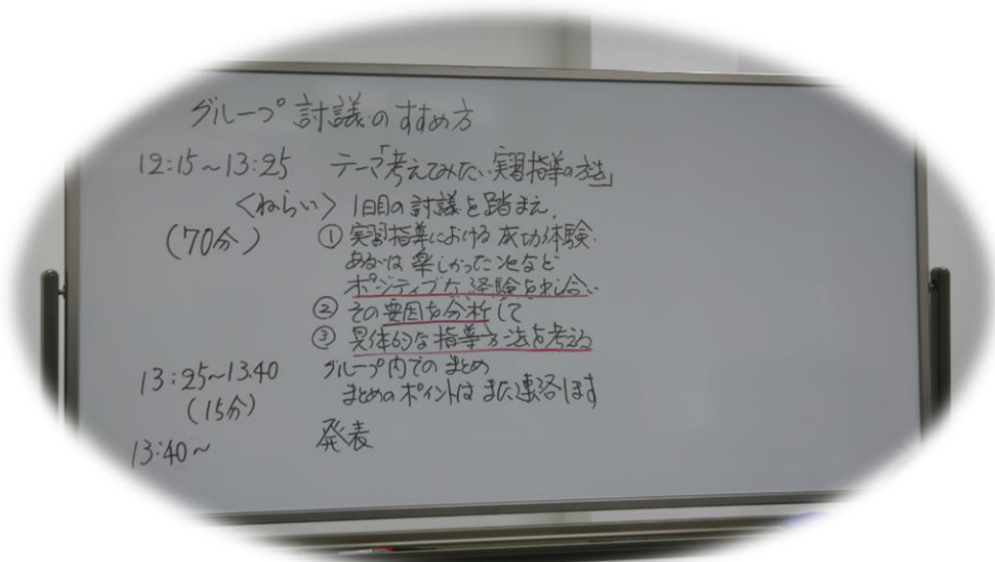
講義「学生にとっての臨地実習」 鈴木佳代先生



講義「学生にとっての臨地実習」 まとめ 佐藤紀子先生



2日目 グループ討議「考えてみたい実習指導の方法」



グループ討議と各グループからの発表が行われました。



2日間の受講終了後、日本看護学教育学会 小山眞理子理事長より修了書が授与されました。



2日間にわたる研修会が終了しました。



ご参加いただきありがとうございました。